

この夏、スマホから 中国語のコンテストに 応募しよう！



「中検スピーチコンテスト」参加者募集

日本中国語検定協会が主催する中国語の話す力を競う大会です。
この夏、ご自身の中国語の力試しとして挑戦してみませんか？

応募期間
7/1(水)～8/26(水)

一次審査結果通知
9月中旬以降

本選大会
(東京・目白大学)
10/3(土)

暗唱部門

中検4級～3級

下記の350字程度の課題文から1篇を選び、音読・録音して提出。**応募時は暗唱は不要**です。

- 别再数羊了(もう羊を数えないで)
- 武汉大学的樱花(武漢大学の桜)
- 功夫不负有心人(努力は報われる)

※裏面に課題文全文を掲載しています。

スピーチ部門

中検3級～準1級

下記のテーマに即した500～600字の自作原稿を音読・録音して日本語訳とともに提出。

- 我与汉语(わたしと中国語)
- 难忘的一天(忘れられない一日)
- 我最想去的地方(最も行きたい場所)

**応募前に無料レッスン
2回お付けします！**

応募前の原稿作成・朗読指導の無料レッスンを提供いたします！
日本人講師(入賞歴あり)がオンラインにて担当可能ですので、
ご希望の方はお申し出ください。※学校受付8/15〆切

本選出場で特典をプレゼント！

＼ 本選出場者に /
マンツーマンレッスン2回

＼ 3賞入賞者に /
マンツーマンレッスン5回

※上記はHAO独自の特典です。大会本体からも賞状・賞金(最優秀賞3万円等)が別途授与されます。

本選(10/3 土 東京)交通費応援金も支給！

名古屋校	梅田校	広島校	博多校
8,000円	10,000円	13,000円	15,000円

※交通費応援金は、本選開催地から遠い上記の学校に在籍の生徒様を対象とした交通費の一部サポートです。

応募までの3ステップ

1 学校でエントリー
まずは、各校受付でお申し込みください。

受付〆切 8/15

2 無料レッスン2回
原稿作成や発音・朗読指導を受けてから、スマホなどで録音してみましょう。

3 メールで応募
公式ページからメールで応募します。

応募〆切 8/26



▲公式ページ

下記の3篇の文章から1つを選んで応募します。応募時は暗唱する必要はありません。
本選大会（東京・目白大学）では、ステージ壇上での暗唱発表になります。

1 别再数羊了

失眠的时候，很多人会用“数羊”的办法催眠。“一只羊、两只羊……”不停地数下去，直到睡着。可是，这个办法真的有用吗？

南平医院的刘大夫说，数羊不但不能帮助入睡，反而会越数越精神。因为这个办法来自英语国家，在英语里“羊”和“睡”的发音相近，不停地说“羊”，就像在说“睡吧”，有催眠效果。但汉语里“羊”和“睡”没有关系，而且发“羊”的音时嘴巴要张得很大，只能越数越兴奋，更难入睡。

刘大夫还说，很多人睡不着是因为睡前想事情，或喝咖啡、酒等刺激性饮料，或早早躺下看电视、刷手机，这些都对睡眠没有好处。想睡好觉，应该有规律地作息，躺下后让大脑尽快安静下来，也可以在睡前想象宁静、美丽的风景，这样更容易进入睡眠状态。

2 武汉大学樱花

说起武汉大学，人们会想到樱花。校园里有一条樱花大道，全长六百多米，两侧种着一千多棵樱花树。每到樱花季，武大举办樱花节，吸引百万游客前来观赏。

武大的樱花与中日近代史关系密切。1939年，日本人在校园里种了三十棵樱花树，这是武汉大学最早的樱花。1972年中日邦交正常化时，田中角荣首相向中国赠送了一千棵樱花树。周恩来总理知道武大校园已有樱花树，便将其中一部分转赠给了武大。武大的樱花，除日本友好人士所赠外，还有许多是武大园林工匠自己培育的。

樱花花期短暂，有人由此联想到生命的短暂，感悟人生的悲壮与凄凉；也有人看到盛开的樱花，感受到生活的快乐与浪漫。樱花给武汉大学美丽的校园又增添上了一层既温柔又深邃的韵味。

3 功夫不负有心人

王献之是晋代书法家王羲之的儿子。小时候问父亲：“怎样才能把字写好？”父亲指着院中水池说：“多写多练，你用水池里的水练习写字，把池水用光了就知道了。”王献之下决心刻苦练习。

他照着父亲的字一笔一画，一个字一个字地练了两年，觉得已经写得不错了，拿去给母亲看。母亲说：“不像你父亲。”他又练了两年，母亲仍然摇头。后来又练了五年，他把字拿给父亲看。父亲说：“这个‘大’字下面空白太大。”便用笔在空白处点了一点，把“大”变成了“太”。

王献之再把字拿给母亲看。母亲仔细看了三天，说：“只有这一点像你父亲写的。”王献之这才明白，自己还需要继续努力。从此他更加刻苦，用光了水池里的水，终于和父亲一样，成了有名的书法家。